

沖縄県主催の地域安全マップ作製指導者講習会で講演 ～教員や児童館等の指導者に対して、ぼうさい探検隊の進め方を講演～

日本損害保険協会沖縄支部(委員長：大同火災海上保険株式会社 常務取締役 山里 武司)では、沖縄県が主催し7月11日(木)および12日(金)に開催された、地域安全マップ作製指導者講習会にて、「地域安全マップ作製要領および留意事項等について」を講演しました。Webで開催された本講習会は、2日間で教員や児童館の指導者等、約20名にご参加いただきました。

沖縄県では、犯罪の発生を抑え全ての人々が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するために、「ちゅらさん運動」を推進しており、その一環として子ども自身の犯罪被害回避能力および地域への愛着心の醸成と安全マップの普及促進等を図るため、沖縄県子ども地域安全マップコンテストを実施しております。一方、当協会においても、子どもの安全教育推進のため、「ぼうさい探検隊マップコンクール」を開催しており、沖縄県に後援をいただき、県のコンテストの応募作品を当協会のコンテストにも応募いただける運用となっております。

講演会は2部構成となっており、第1部では沖縄県警察本部生活安全部生活安全企画課 島尻 透 警部補から、「県内の犯罪情勢等について」講演をいただき、第2部では当支部から地域を楽しみながら歩き、防災・防犯・交通安全等の観点からマップ作製を行う「ぼうさい探検隊」の活動を紹介しながら、マップの作製方法等を説明しました。

沖縄支部では、沖縄県をはじめ、関係機関とともに、子どもたちの地域活動を推進しながら、地域の安全・安心向上に資する活動を実施して参ります。



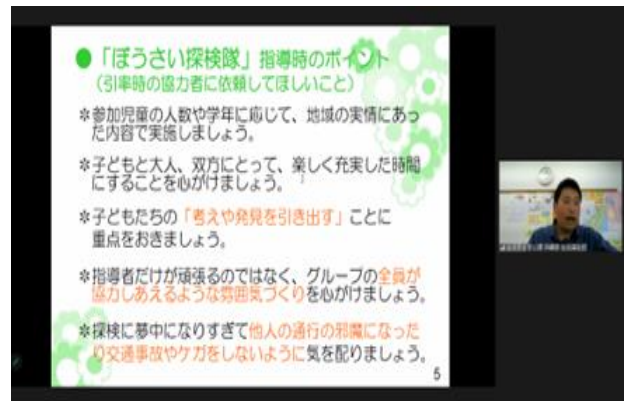
沖縄県新城主査による司会



沖縄県警察島尻警部補による講演



損保協会赤嶺職員による講演



講演中の画面